

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第1区分

【発行日】平成19年8月2日(2007.8.2)

【公開番号】特開2005-324179(P2005-324179A)

【公開日】平成17年11月24日(2005.11.24)

【年通号数】公開・登録公報2005-046

【出願番号】特願2004-171892(P2004-171892)

【国際特許分類】

B 0 9 B	3/00	(2006.01)
A 0 1 K	1/01	(2006.01)
A 2 3 K	1/00	(2006.01)
C 0 2 F	11/02	(2006.01)
C 0 5 F	3/06	(2006.01)
C 0 5 F	9/02	(2006.01)

【F I】

B 0 9 B	3/00	Z A B D
A 0 1 K	1/01	F
A 2 3 K	1/00	1 0 1
C 0 2 F	11/02	
C 0 5 F	3/06	D
C 0 5 F	9/02	D

【手続補正書】

【提出日】平成19年5月10日(2007.5.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

被処理物を発酵させるための密閉構造の発酵槽を有する有機物発酵処理装置において、該発酵槽は外部空気が自然流入するための開口部を有し、かつ該発酵槽を構成する壁部の少なくとも一部は、間に空間部が形成された二重構造体であって、該壁部のうち被処理物に接する面に小孔が設けられた剛性材料から構成され、該開口部と該空間部と該小孔とによって通気路を形成し、発酵熱によって発生する上昇気流の吸引力が該開口部から外部の空気の自然流入を誘導して、該空間部を通して該小孔から該発酵槽内に該空気を供給し、供給された空気と該二重構造体の保温性とによって該被処理物の発酵を促進するようにしたことを特徴とする有機物発酵処理装置。

【請求項2】

予め準備され含水量が調整された被処理物を、請求項1に記載の有機物発酵処理装置の発酵槽内に投入後、放置し一次発酵を行なうことを特徴とする有機物発酵処理方法。

【請求項3】

請求項2に記載の方法によって処理し得られた発酵物。